## 手軽に乾燥空気が供給できる 差圧式除湿器

# クールセパレー

●配管途中にセットするだけで手軽に乾燥空気 が得られます。

差圧式により軽量、コンパクト化を実現。 さらに、電源が不要ですので手軽に乾燥空気が供給できます。

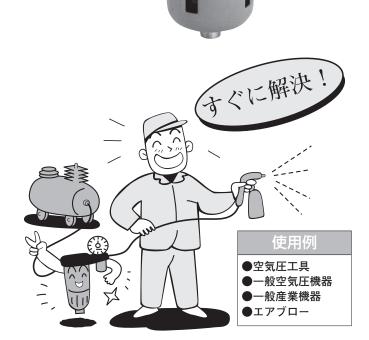
## ●流量変動に追従する独自の構造

流量、圧力の変動時も確実な除湿性能を発揮しますので 末端でのエア管理に最適です。

## ●メンテナンスフリー

フィルタ類を使用していないため目詰まりがありません。





KOGANE COOL SEPARATOR

509048

#### 除湿原理

#### 1 過飽和水分を分離

独自の旋回ルーバにより高効率な遠心力を発生し、重い水分は外周へ飛ばされ、 フォグ状の湿分は中心に集めます。

#### 2フォグ状湿分を水滴化

中心に集まったフォグ状の湿分は壁面と接触して冷却され、凝縮した水滴は遠心力 により外周へ飛ばします。

#### |3|微小湿分を衝突分離

さらに微細なフォグ状の湿分はバッフルに衝突して水滴化します。

#### 4 発生した水滴を重力分離

ボウル内に入った空気は水分と空気に確実に分離し、水滴は下方へたまります。

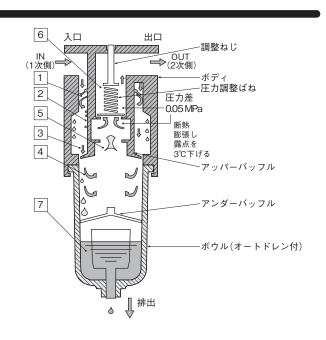
#### 5 独自の機構で壁面を冷却

独自の機構により断熱膨張し、壁面が冷却されます。

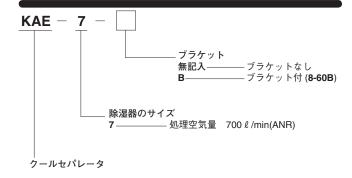
#### 6 入口空気と熱交換

断熱膨張によって冷却された空気は入口空気と熱交換され、乾燥します。

7ボウル内にたまった水滴はフロートにより器外へ排出



#### 注文記号



オプション (クールセパレータ単体使用時に必要です。)

ブラケット-----8-60B

注:配管支持形ブラケット(8-60B)は1セット(2個入り)の販売となります。

備考 クールセパレータにはフィルタ機構が無いためエアフィルタ(5µm)を取り付けて使用してください。

エアフィルタ: F600-03-A 接続継手 : 8-60D

## 仕様

| 正注意 | 周囲温度がクールセパレータ入口空気温度より低くなるような場所での使用は避けてください。低くなるような場合、再び結露する恐れがあります。

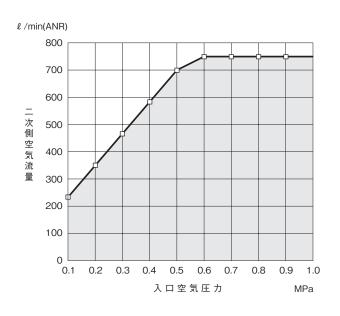
項目		形式	KAE-7
性能	処理空気量注	ℓ /min(ANR)	700
	露点降下注	$^{\circ}$	3(圧力下)
使用範囲	使用流体		空気
	使用温度範囲	°C	2~60
	使用圧力a 範囲	MPa	0.1~0.99
質量		kg	1.1
空気出入口接続口径			Rc1/2
オートドレントラップ			フロート式
適用コンプレッサ		kW	5

注: <処理条件>

入口空気圧力 : 0.5MPa 入口空気温度 : 30℃ 周囲温度 : 30℃

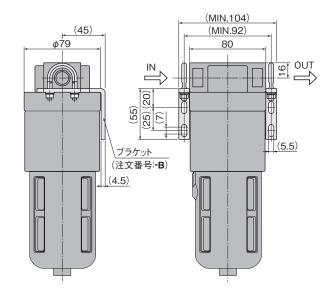
## 推奨最大流量

●クールセパレータの推奨最大流量は下記グラフです。必ず下 記グラフ線以下の流量で使用してください。



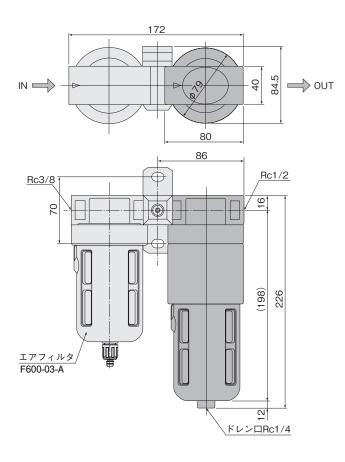
#### 寸法図 (mm)

#### ● KAE-7-B

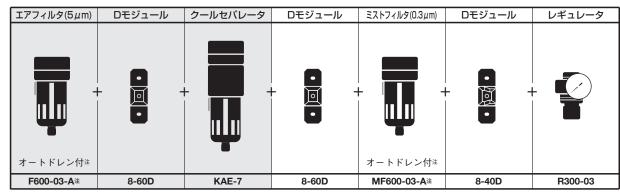


#### ●KAE-7 + F600-03-A + 8-60D <エアフィルタ取付時>

備考:エアフィルタ (F600-03-A) とDモジュール (8-60D) は別売です。



ご注意:クールセパレータの前に必ずエアフィルタ(5 µm)を取り付けて使用してください。



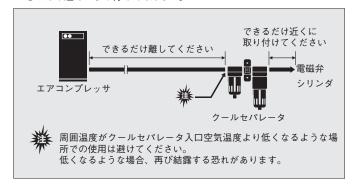
- ◯◯は最低必要なシステムです。
- 注:オートドレンなしもあります。注文記号より-Aを外してご注文ください。
  - オートドレンは供給圧力が0.15MPaに上昇するまでは、ドレン排出口より、エアが排気されますが異常ではありません。
  - この時ドレンツマミを回転させてもエアは止まりません。供給圧力が0.15MPaまで立ち上がるのに時間がかかるような場合は最寄りの弊社営業所へご相談ください。

### 取扱い要領と注意事項



#### 取付・配管

1. エアコンプレッサ側近への配置は避けてください。 入口空気温度が周囲温度と同じになるように、使用する空気圧機器のできるだけ近くに取り付けてください。



- 2.入気および周囲温度が2~60℃の範囲で使用してください。
- 3.取付方法はボウル側を下にして垂直に取り付けてください。 また、メンテナンスが容易にできるようにスペースをとってください。 (地上からMIN.100mm)



#### 一般注意事項

- 1.配管する前に、必ず配管内のフラッシング(圧縮空気の吹き流し)を十分に行なってください。
  - 配管作業中に発生した切屑やシールテープ、錆などが混入すると、空気 漏れなどの作動不良の原因となります。
- 2.流体および雰囲気中に下記のような物質が含まれているときは、使用できません。
  - 有機溶剤・リン酸エステル系作動油・亜硫酸ガス・塩素ガス・フロンガス・酸類・アルカリ類。
  - ボウルの材質は、ポリカーボネートです。総合パーソナルカタログ前付の「ポリカーボネート・ナイロンの耐薬品性について」もご覧ください。
- 3.水滴、油滴などがかかる場所や粉塵が多い場所で使用するときは、カバーなどで保護してください。